

令和4年 **11**月暮らしのお手入れ

目次

- (1) 🏠 穴あきボードで壁面に収納 小物を整理 片付け手間少なく
- (2) 🏠 ロジカル片付け術 服を手放せない…
- 🏠 住まいのお手入れ - 排水設備 排水口・床下から異臭がする



(1) 🏠 穴あきボードで壁面に収納

小物を整理 片付け手間少なく

☆有孔ボードを上手に活用

- 収納に使うのは全体の 6 割
 - * 物を吊るしたり、置いたりするのは全体の 6 割を目安にし、余白を意識。
 - * 色も使いすぎず、2 色に抑えると統一感が出る
- よく使うものだけ置く
 - * ボードに収納するのは、頻繁に手にとって使うものだけに
 - * あまり使わないものは別の場所へ
 - * 部屋もすっきりと片付いて見える
- 設置場所も意識して
 - * 自分や家族の動線に合わせて有孔ボードやフックを取り付ける位置を考える
 - * 収納したものを手に取りやすく、片づけやすくなる

(2022 年 10 月 15 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) ロジカル片付け術 服を手放せない・・・

「また着たい」が基準 客観視を

- *クローゼットを整理するには「1軍以外の服は手放す」のが定石。
- *「1軍」の服は「また着たい」と思えるかどうかで決まります。
- *どれを手放すかとなると、普段以上に悩むのは間違いありません。
- *衣替えや年末に向けた大掃除はいい機会に。
- *ひとつずつ要・不要を判断するのではなく、上下をどう組み合わせるかなどコーディネートで考えます。
- *服を整理するときは、その状態もあわせて点検。

☆品質面での劣化は手放すタイミングを示すサイン

- *汚れが落ちずに残っている
- *胸元や袖が伸びている
- *肘や尻の部分がテカっている



*クローゼットが整理できれば、出かける前の準備も服の購入も効率よくできます。

☆季節の変わり目、衣類管理のポイント

- まとめて洗濯 外部収納も
 - *季節ものの衣類はまとめて洗い、衣装ケースや圧縮袋へ。
 - *自宅のスペースが足りないようであれば「外部収納サービスを活用するのも手
- 使わなかったものは修理・売却
 - *破れやほつれのある服、かかとのけずれた靴などはまとめて修理。
 - *体形の変化で一度も着られなかった服は直すか売却・処分を検討
- 収納グッズ・方法の改善策を
 - *使いにくかった収納グッズや方法を見直す

(2022年10月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)





住まいのお手入れ - 排水設備



排水口・床下から異臭がする

☆診断の手順

◎臭いの発生源を探します。

- ①排水口から臭いが出ている場合、そこから少量の水を流します。
- ②それでも臭いがするようなら、排水口を掃除します。
- ③それでも臭いが亡くならない場合は、専門家に見てもらう必要があります。
- ④床下から異臭がする場合は、床下に水漏れがないか調べます。水漏れの跡が見つかったり、水漏れが認められた場合は、施工業者に相談します。

☆対処方法

●排水口トラップのゴミ詰まりの場合

*トラップ部分に溜まっている水（封水）がなくなると、排水管内のにおいが出てきます。

*髪の毛などが詰まっていると、それを伝わってトラップから水が流れ出ることがあります。

*バケツを用意し、トラップ部分を外して掃除します。

*トラップ部分が破損している場合は、工事業者に修理を依頼します。

●通気管の不良の場合

*排水管は、水が流れるとその中の空気も引っ張られます。

*その際に、空気とともにトラップの水も一緒に一緒に引っ張られ流れ出ることがあります。

*それを防ぐために、排水管内に空気を取り入れる通気管があります。

*トラップを掃除しても封水がなくなる場合は、通気管の不良が考えられます。

*施工業者に連絡して修理を依頼します。

●原因が発見できない場合

*壁の中などの目に見えない部分の排水管に問題が発生していることが考えられます。

*できるだけ早く施工業者に相談します。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)

